

平成27年度 事業実施報告書

一般社団法人北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	川の絵画コンクール	事業経緯	継続	実施体制	後援	担当所属	富山支所
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	表彰活動支援事業		事業区分	表彰、コンクール	

1. 事業目的

富山県は1級河川が5河川あり、水の王国と言われている。小学校の社会や理科等においても教材となっており、川は子供たちにとって身近な存在である。本事業は、毎年7月の「河川愛護月間」に合わせて開催されており、小学生に故郷の川への関心を深めてもらうとともに、児童の描いた川の絵を通して地域の方に郷土の川の将来について考えてもらう機会を設け、河川愛護の啓蒙を図るものである。

2. 事業実施体制

主催：国土交通省富山河川国道事務所・黒部河川事務所・立山砂防事務所・利賀ダム工事事務所・(一財)富山・水・文化の財団
後援：富山県、富山県教育委員会、富山市、富山市教育委員会、高岡市、高岡市教育委員会、富山県河川海岸協会、(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

◆作品募集

応募資格：富山県内に住む小学生(県内小学校にチラシにて告知)
応募期間：平成27年9月10日(木)まで
テーマ：「ふるさと富山の川」
応募点数：4,448点(185校)

◆審査及び表彰

日時：平成27年10月6日(火) 9:00～17:30
場所：富山河川国道事務所
審査員：富山県立近代美術館学芸員、高岡市立美術館学芸員、国土交通省4事務所長、(一財)富山・水・文化財団理事長 計7名
表彰：金賞10点 審査員特別賞2点 銀賞28点 銅賞80点 佳作280点 計400点
表彰式：平成27年10月28日(水) 16:00～
富山河川国道事務所 コミュニケーションスペース

◆作品の公開

・作品展示：平成27年11月15日(日) 高岡市美術館 約170人来場
平成27年11月21日(土) 富山市民プラザ 約230名来場
・優秀作品を掲載したカレンダーを制作し応募者全員と県内小学校に配布
・主催者ホームページにて公開

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は平成元年から始まり、今回で27回目。児童数が減少している状況下、応募数は昨年より74点増加の4,448点を数え、これは富山県内の児童総数54,195人(文科省HP学校基本調査より)の約8%にあたる。小学生の関心が高く、開催告知前から実施の間合せがあるほど地域に根付いた取り組みとなっており、これまでの応募総数は110,848点に達している。
河川愛護の啓蒙のほか、現在は子供時代に応募した世代が親となり、親子2代での応募という事例もある。親子で河川敷へ行き、親が応募した際の思い出を語りあうなど、親子のふれあいのきっかけにもなっている。入賞作品はホームページやカレンダーに掲載したり、また展示会を行って多くの人が目にする機会を提供している。

審査会／表彰式



ホームページでの公開



展示会